



かんせいちゅうがっこう 寛政中学校だより

だいごう
第3号

れいわねんがつにちかんせいちゅうがっこう
令和8年6月23日 寛政中学校

「脚下照顧」 履物を揃えると…

こうちようかいつよし
校長 海津 善宜

つゆの季節を迎え、雨粒が窓を叩く音や、しっとりと潤う緑の香りが日々の中に溶け込んでくるのを感じます。派手さはないものの、曇った景色を明るくしてくれる紫陽花や雨上がりに空に架かったきれいな虹などは、静かに、確かに季節の移ろいを感じさせてくれます。

去る6月4日に第65回体育祭を開催しました。生徒たちは、これまでの頑張りのすべてを発揮し、演技、競技、応援、係の仕事等に全力で取り組みました。あきらめずに最後まで頑張る姿、弾けるような笑顔、お腹の底から声を出して応援する様子、どれをとっても生徒一人ひとりが本当に輝いて見える体育祭でした。とりわけ、3年生は、最高学年としての意識をしっかりと持ち、随所にリーダーシップを発揮する姿は、寛政中学校の良き伝統がしっかりと受け継がれていることを確信することができました。保護者の皆様、地域の皆様には、ご多用のところ、早朝から応援に駆けつけ、温かい声援を送ってくださり、本当にありがとうございました。今後とも生徒の健やかな成長のために学校・家庭・地域で力を合わせていきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

さて、先日校内を巡回していると、昇降口に小さめな靴が片方だけ転がっていました。靴を手に取り、靴箱を見てみるとすぐに戻す場所がわかりました。よほど急いでいたのか、自分では入れたつもりが、靴箱から落ちてしまったようです。靴を戻し終えたとき、ある詩を思い出しました。

はきものをそろえると 心もそろう / 心がそろうと はきものがそろう
ぬぐどきに そろえておくと / はくどきに 心がみだれない
だれかが みだしておいたら / だまって そろえておいてあげよう
そうすればきっと 世の中の人の心もそろうでしょう



これは、長野県田福寺の住職であった藤本幸邦氏の詩です。禅の教えの一つ「脚下照顧(きやつかしようこ)」をわかりやすく表現したものだそうです。脚下は、足もとを意味し、照顧は、よく見て確かめる、行いを反省して一つ一つ顧みることを意味します。「何をするにしても、まずは自分自身をよく見よ。何事も自分の足元をよく見てははじめよ。」ということだそうです。何か失敗をしてしまった時、人は自分を振り返らず、「○○のせい」「○○がいけない」となりがちです。しかし、それでは自身の成長はありません。物事が思うように進まないときはもちろんのこと、うまく行っているときも勢い余って足元をすくわれぬように「脚下照顧」の気持ちを忘れずに地に足がついた一歩を進めていくことが成長につながっていくはずで、そして、その一人ひとりの成長をぜひ寛政中学校の底力につなげてほしいと思います。

お祭りでは、寛政中神輿を繰り出し、学区の自治会・町会にご挨拶に伺いました。どちらでも歓迎ムードで迎えてくださりありがとうございました。地域の皆様の温かい思いを力にして、これからも、誰もが安心して居心地の良い学校を目指してまいりますので、引き続きご理解ご協力をお願いいたします。

ねんせい 2年生 絆の深まった自然教室



5月13日(水)・14日(木)、山梨県に自然教室に行ってきました。1日目は紅葉台と三湖台へハイキングをし、夜は雨のためキャンドルサービスを行いました。2日目は河口湖フィールドセンターにて、溶岩樹形の説明や中に入って探索するという貴重な体験をし、午後は山梨名物「ほうとう」の調理を行い寛政中学校にもどってきました。雨で予定変更となっても、その場を楽しもうとする皆さんの気持ちがとっても嬉しかったです。キャンドルサービスでは、クラスの出し物を全力で応援し、会場を盛り上げる姿がたくさん見られました。友達の新たな一面も見つけられたのではないのでしょうか。自然の中で過ごした貴重な宿泊行事となりました。

今回の経験を寛政祭などで発揮し、明るく元気で、仲の良い青学年をさらにパワーアップしていきましょう。自然教室のスローガン「挑戦界限 1: 絆 2: 主体性 3: 協力」これを忘れずに過ごしていきましょう。以下は事後学習で作成した新聞です。生活班で協力して作成しました。(2年学年主任 松木 幸)

山梨の思い出たち

自然教室の思い出を写真と文章で紹介します。

1. 紅葉台ハイキング: 朝早く起きて、紅葉台へハイキングしました。美しい紅葉を堪能しました。

2. キャンドルサービス: 雨のため、キャンドルサービスを行いました。各班の出し物を披露し、大盛り上がりでした。

3. 三湖台キャンプ: 三湖台でキャンプを行いました。焚火の火を囲み、楽しい時間を過ごしました。

4. 溶岩樹形体験: 溶岩樹形の中に入り、地球の神秘を感じました。

自然教室 (みんなの思い出)

自然教室の思い出を写真と文章で紹介します。

1. ハイキング: ハイキングの思い出を写真と文章で紹介します。

2. キャンドルサービス: キャンドルサービスの思い出を写真と文章で紹介します。

3. 三湖台キャンプ: 三湖台キャンプの思い出を写真と文章で紹介します。

4. 溶岩樹形体験: 溶岩樹形体験の思い出を写真と文章で紹介します。



↑ やがていよいよ野外炊事ではまきを組んで火起こしから行いました。



← 溶岩樹形の中に入って地球の神秘を感じました。

自然教室新聞

自然教室の思い出を写真と文章で紹介します。

1. ハイキング: ハイキングの思い出を写真と文章で紹介します。

2. キャンドルサービス: キャンドルサービスの思い出を写真と文章で紹介します。

3. 三湖台キャンプ: 三湖台キャンプの思い出を写真と文章で紹介します。

4. 溶岩樹形体験: 溶岩樹形体験の思い出を写真と文章で紹介します。

24班の新聞の発表

24班の新聞の発表の様子を写真と文章で紹介します。

1. 発表の様子: 24班の新聞の発表の様子を写真と文章で紹介します。

2. 発表の内容: 24班の新聞の発表の内容を写真と文章で紹介します。





たいいくさい 体育祭



ラジオ体操



色リーダー団



おうせん
応援コール



つなひ
綱引き



ぜんいん
全員リレー



みんなでジャンプ



1・2年エイサー

最終結果

優勝:青 準優勝:黄色 さわやか賞:黄色

実行委員、リーダー団のおかげで最高に盛り
上がった体育祭になりました。ご協力いた
だきありがとうございました。



3年ソーラン

れいわ ねんどがっこうよさん

令和8年度学校予算

学校運営費

	予算費目	R7執行額	R8配当予算額	R8計画予算額	主 な 執 行 内 容
1	報償金	113,500	280,000	115,000	ボランティア謝礼、講師謝礼等
2	図書購入費	937,283	862,000	862,000	生徒用図書
3	消耗品費	5,551,279	7,648,000	6,699,716	一般消耗品
4	食糧費	0	50,000	0	執行なし
5	印刷製本費	0	118,000	0	執行なし
6	修繕料(備品)	49,940	116,000	116,000	故障及び破損備品の修理
7	通信運搬費	281,760	121,000	280,000	郵券購入費、携帯電話通話料、生徒交通費
8	手数料	367,466	100,000	370,000	図書装備代、ピアノ調律、卒業証書記名、講師派遣料等
9	委託料	277,200	137,000	520,000	粗大ごみ処理代、WAX掛け
10	使用料及び賃借料	300,580	412,300	57,800	緊急時タクシー代、卒業遠足入場料、図書館システム使用料
11	庁用器具費	553,993	1,937,000	200,000	教科・領域・共通備品
12	負担金等	3,400	24,000	5,000	研究会負担金
13	小破修繕料	3,227,400	774,416	2,383,200	校舎等施設修繕費
14	手数料(施設点検)	38,500	30,000	30,000	施設点検
15	委託料(施設)	113,300	50000	50,000	修繕委託
16	校地小破	0	87,826	87,826	スプリンクラー修繕等
17	燃料費	36,047	58,000	58,000	白灯油、混合油
	計	11,851,648	11,834,542	11,834,542	

がつ おも よてい

7月の主な予定

7/2(木) 生徒総会	7/16(木) 大掃除、地区懇談会
7/9(木) 放課後学習会	7/21(火)～8/26(水) 夏季休業
7/10(金)～15(水) 保護者面談	※7/22(水)、23(木) 夏休み学習会

スクールカウンセラー来校日：6/4(木)、9(火)、11(木)、16(火)、18(木)、23(火)、25(木)、30(火)
相談室直通電話：045-511-0967 木曜日：池澤 千夏、火曜日：柳澤 千晶 が担当いたします。
来校日に留守番電話のメッセージを確認します。